



1600人収容可能なスロボロス・キャンプに避難したギリシヤ人の子ども、ギリロス、1974
© ジョーン・モア・エリゼ写真美術館

僕たちが見た戦争

ジャン・モア写真展

War from the Victim's Perspective - Photographs by Jean Mohr

11月26日^(*) - 12月27日^(日)

広島平和記念公園 広島平和記念資料館東館前 芝生エリア

僕たちが見た戦争

ジャン・モア写真展

War from the Victim's Perspective - Photographs by Jean Mohr

11月26日(水) - 12月27日(日)

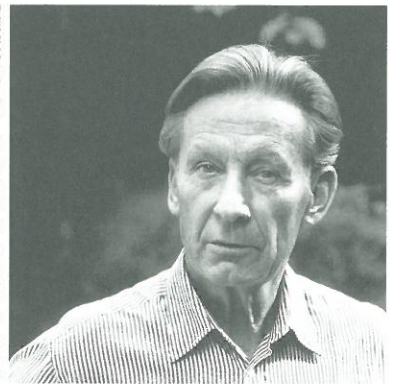
広島平和記念公園 広島平和記念資料館東館前 芝生エリア

この度、在日スイス大使館は、赤十字国際委員会(ICRC)の協力と公益財団法人広島平和文化センターの後援をうけ、ジュネーブ条約誕生150年と日本・スイス国交樹立150周年を記念し、広島平和記念公園において、野外写真展を開催します。元ICRC職員で写真家のジャン・モアが、戦地に暮らす人々の目線から戦争の実態を伝えます。

ジャン・モア:

1925年ジュネーブにて出生。ジュネーブ大学ビジネス科卒。1949-1950年赤十字国際委員会(ICRC)国際要員(デレゲート)として中東に赴任。1951-1955年パリのアカデミー・ジュリアンで絵画を専攻後、写真に本格的に取り組む。1956-1978年様々な国際組織に勤務。(ICRC、ILO、共同配給委員会(JDC)、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)、世界保健機関(WHO))。1967年 ジョン・バージャーとの初の共著 "A Fortunate Man" を刊行。1978年 フォトキナでの写真展 "Work and Leisure" で人権に貢献した写真家に贈られる賞を受賞。1985年カラー写真展 "L'autre mémoire" をジュネーブで開催。1986年 エドワード・サイードとのコラボレーションで "After the Last Sky - Palestinian Lives" を発刊。1988年 ジュネーブ市美術賞を写真家として初めて受賞。1961-2013 スイスおよび世界80カ所以上で彼の写真展が開催。

ジャン・モアによる1992年の作品「モア、エリゼ写真美術館」



主催: 在日スイス大使館、赤十字国際委員会
企画・監修: エリゼ写真美術館(ローザンヌ)
展覧会デザイン: silent.
後援: 公益財団法人広島平和文化センター
協賛: スイス外務省人道支援局

Organizers: Embassy of Switzerland in Japan, ICRC
Produced by: Musée de l'Elysée
Exhibition design: silent.
Support: Hiroshima Peace Culture Foundation
Sponsor: Swiss Humanitarian Aid

tok.culture@eda.admin.ch | www.eda.admin.ch/tokyo

